

フロアヒンジ | 中心吊り・持出吊り一方開き

GRADE1

※F-865を除く

一般ドア用 (中心吊り)

H-835・H-845・H-855

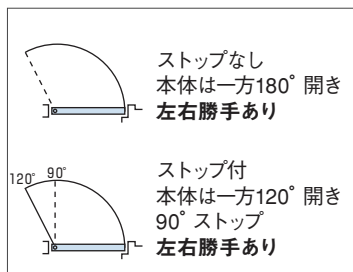
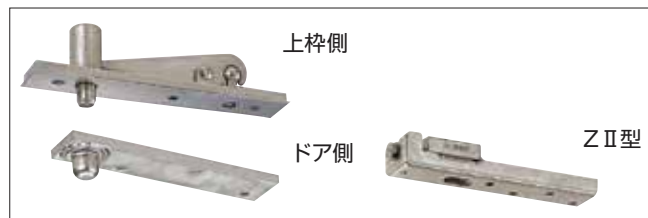
■特長

- 浅いスラブに対応する薄型タイプ。
- 閉扉速度調整は2バルブ方式。
- 本体移動調整型。
ドア幅方向調整はドア吊込み後でも可能。
- ZII型・ZIII型トップピボットはドア上部移動調整型。
ドアと竖枠の隙間(チリ)はトップピボットドア側で調整可能。
(ドア幅方向調整)
- 左右勝手があります。



H-835

トップピボット



品番		適用ドア寸法 DW×DH mm	ドア重量 kg 以下	備考
ストップなし	ストップ付			
H-835	HS-835	950×2100	110	本体移動調整型
H-845	HS-845	1050×2400	185	
H-855	HS-855	1200×2400	280	
H-835 ZII	HS-835 ZII	950×2100	110	ドア上部・本体移動調整型
H-845 ZII	HS-845 ZII	1050×2400	185	
H-855 ZIII	HS-855 ZIII	1200×2400	280	

- 注) 1. H-835及びH-845のストップなしには95°以上開かない角度制限タイプもあります。(オプション) ご注文の際は、品番の後に-95°を付けて下さい。 発注例：H-835-95°
2. トップピボット逆取付もあります。(オプション) P.40をご参照下さい。
ご注文の際は、品番の後にトップ逆付を付けて下さい。 発注例：H-845 トップ逆付
3. 右張りフロアヒンジ (I)、じゅうたん張りフロアヒンジ (J) はP.37-38をご参照下さい。
4. ZII型・ZIII型トップピボットはP.40をご参照下さい。 5. 通線用トップピボット・GM型トップピボットはP.40をご参照下さい。
6. 左右勝手があります。

納まり図は58ページ

フロアヒンジ

フロアヒンジは、長年ご使用頂けるよう、耐久性に優れています。
周囲の状況やドアの種類、大きさ等に応じた最適なものをお選び下さい。
ドアや壁及びフロアヒンジの破損防止の為、
ドアを最大に開いた位置に戸当り（別途）を設置して下さい。

■吊込み方法・開き角度

		一般ドア用	防火ドア用	強化硝子ドア用
中心吊り	内外自由開き	90° 開き	30・40	E-130・140
		120° 開き	H-501・511・522 H-1300・1400 A-1300・1400 A-1500・1600	E-511・522 E-1300・1400 G-1300・1400 G-1500
	一方開き	120° 開き	H-505・515・525 H-835・845 H-855	E-835・845
		180° 開き	F-835・845 F-855・865	
持出吊り	一方開き	180° 開き	O-835・845 O-855	O-835G・845G
		180° 開き 偏芯	2250・2350 2450・2550	

■力とドアの大きさとの関係

ドアの大きさ・重量を基準に最適なものを選んで下さい。詳細は各品番をご参照下さい。
風の強い場所に使用される場合は、1ランク上の品番をご検討下さい。

ドア幅 (DW) 寸法が小さい場合、ドアを開くのが重くなります。
又、フランス落しを使用する場合は、フロアヒンジと重ならないように注意して下さい。

■左右勝手

一方開きドアには左右勝手があります。

- 右開き (右勝手) ー ドアを押して右に開く場合
- 左開き (左勝手) ー ドアを押して左に開く場合

